



広島なぎさ高校

【所在地】広島市佐伯区海老山南2-2-1
 【TEL】(082)921-2137
 【校長名】永尾和子
 【ホームページ】<http://www.nagisa.ed.jp/high/>

令和3年度 生徒募集要項

●募集人員

普通科：推薦・一般入試併せ約25名(男女)

●試験日・試験科目

【推薦入試】2月3日(水)面接(個人面接)

出願資格

- ・人物良好で中学校長の推薦を受けた者。
- ・中学校3学年の5教科で5段階評定平均が4.2(21/25)以上の者。

・学問、文化、芸術、スポーツ等の活動において秀でた成果をおさめている、また学校生活において他の生徒の模範となる者。

- ・合格すれば必ず本校に入学する者。

【一般入試】2月18日(木) 国語・数学・英語

出願資格

(1) 専願

- ・中学3年間の9教科での5段階評定平均が4.4(118/135)以上、または、中学第3学年の5教科での5段階評定平均が4.6(23/25)以上
- ・私立高校の受験は、本校のみとする。

(2) 併願

- ・内申点基準なし

●合格発表

推薦入試：2月5日(金)

一般入試：2月20日(土)

可否に関わらず、本人、出身中学校宛に可否通知を当日に速達で郵送します。なお、HPでの合格者発表は行いません。

学校情報

広島なぎさ高校は鶴学園の中核校の一つ。まじかに迫った高大接続改革に対応する新時代の入試への準備対応が進んでおり、広島なぎさ中学との6年間一貫教育や同学園のなぎさ公園小学校からも充実した教育を接続している。

向学の刺激満載の校舎は、中庭に面した図書館の読書スペースなどの特徴的な施設も備え、

校舎のあちらこちらに個性的な形状や色彩を持つイスやテーブルが配置され、生徒たちの創造力をかきたてる。幅5メートルをとった教室前の廊下1学年を収容できるシアター形式の教室と一般教室、人工芝のグラウンドや二つのアリーナを持つ体育館など、充実の施設である。4つの教育目標「21世紀型高学力の養成」「国際性の涵養」「創造性の練磨」「人間力の育成」に基づいて、さまざまな教育プログラムを作り込んできた。森、ロボット、彩(いろどり)、調理、ホームプロジェクト、人間、など特色ある授業名がずらりと並ぶ。これらは特色を目立たせるために作られたものではなく、生徒ひとりひとりに何が必要なのかを求め続けた結果の産物である。さらにはこれに満足することなく、常に新しいものを追求し続けている。これらのプログラムを経て成長した上級生の資質や行動様式が、「なぎさスタンダード」として後輩のモデルとなっていく。こうした学校独自の理念や目標と確かなつながりを持った教育が展開されてこそ私学としての価値があるというもの。この学校は、そうした本来の私学らしさを持っており、決してぶれない。

これらの目標を実現するためには「受験対応型・注入方式」といわれる知識の詰め込みによらず、子供たち自らが問題意識や課題意識をもって主体的、積極的に動くことによって実現しうるものである。これを具体的に形にし、心を伝えながら実践するところに、この学校の群を抜いた教育の質の高さを見ることが出来る。

また、今後の教育改革で問われる思考力・判断力・表現力については、これまでなぎさ中高が紡いできた教育が求めてきた学力そのものであり、その準備対応は他校に比べ大きなアドバンテージを持っていると言って過言ではないだろう。さらに、今後個人の学習履歴を分析し継続的に表するポートフォリオに取り組んでおり、今後の成果が期待される。(学習共同体グループ：河浜)

令和2年度 入試結果

入試結果

【一般入試】

- 受験者数 78名
- 合格者数 75名
- 入学者数 13名

大学の合格実績〔令和元年度生〕

国公立大	55名	医学部系	16名
首都圏私大	38名	関西圏私大	59名

前年度との変更点

- 推薦入試が導入された。募集人数は、一般入試と併せて、25名程度。
- 一般入試では入試得点上位30%に特待生合格を出します。(昨年度は5%程度)

系列学校

広島工業大学